

よむ

News from
Inabe City
Council

No.73

ギカイ

一般社団法人いなべ市観光協会主催
第2回魅力いっぱいいなべを描こう
コンクール受賞作品
「絢爛豪華」 土井 章義さん

- ・令和4年度予算
- ・施政方針からみる主な施策
- ・代表質問
- ・3月定例会のようす
- ・一般質問
- ・市民の声

令和4年度 第1回定例会

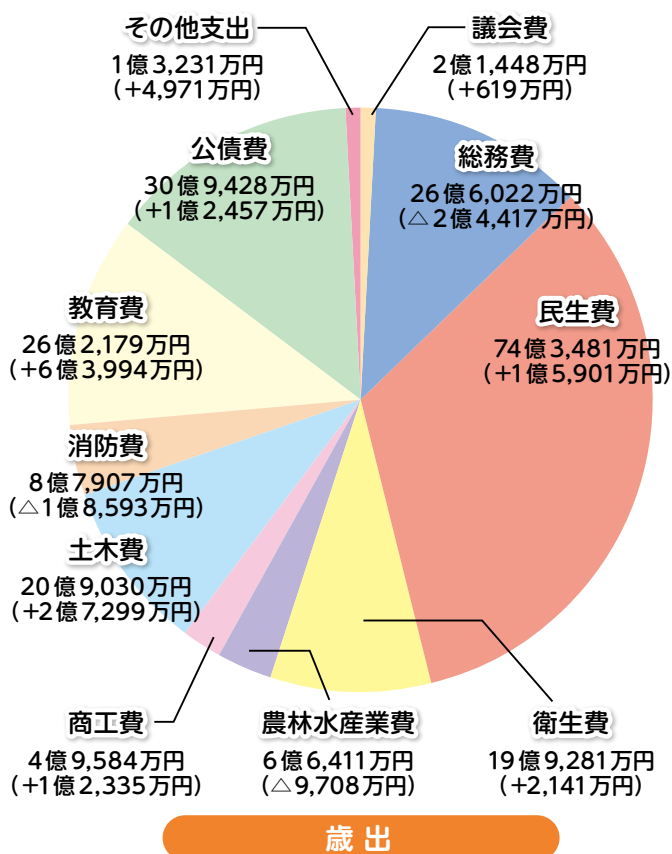
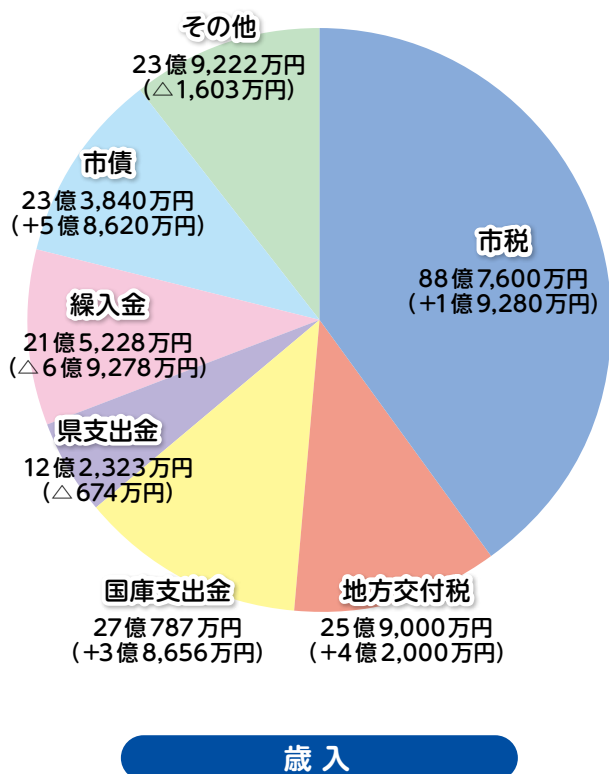
令和4年度各会計予算

一般会計 223 億円を可決

(+8億7,000万円)

一般会計の内訳

※グラフ()内は前年度比



特別会計

国民健康保険	44億6,093万円	前年度比	△2,702万円
後期高齢者医療	10億5,480万円	前年度比	+2,801万円
介護保険	40億5,019万円	前年度比	△7,683万円

企業会計

水道事業	19億6,358万円	前年度比	△3億6,769万円
下水道事業	29億4,485万円	前年度比	+6,403万円
総額	367億5,434万円	前年度比	+4億9,051万円

※数値については、原則として単位未満で四捨五入しています。このため、合計と内訳の計は必ずしも一致しません。

「当初予算」議会での論点

野遊び推進事業

Q 計画の総事業費はどれくらいか。

A 野遊び推進事業に係る農業公園の整備は、総額16億円を見込む。そのうち、現在確定しているのは、地方創生推進交付金事業の約5億9,200万円。

サテライト施設として計画する旧ドロマイト鉱山跡地（大安町石樽）の整備、道路整備、衛生施設に関する設備、給排水管、土質に係る再調査については、別途費用がかかることになる。

Q 市内のキャンプ施設、グランピング施設による集客数をどの程度想定しているのか。

A 梅林公園に予定しているグランピング施設で年間約2万8,000人、青川峡キャンプパークで年間3万5,000人、宇賀溪については登山客を含めて現時点で3万7,000人の実績があり、今後、新しくキャンプ場がオープンすることによって増えると想定している。



野遊びSDGs拠点（農業公園梅林公園）のレイアウト 平面図

阿下喜温泉再構築事業

Q 3月15日に追加提案され、翌16日に分科会で審査となったことについて、6月定例会で提案することは考えられなかったか。

A 3月上旬に国から地方創生拠点整備交付金の交付決定があり、今後、設計発注、設計、工事発注の適正な期間、工事期間、運営していくまでの機能調整期間を考えた場合、1日でも早く発注したいため、今期定例会で提案した。

Q 計画している宿泊棟について、どの程度の宿泊を見込んでいるか。

A グリーンクリエイティブいなべを推進していく中で、にぎわいの森に訪れる方などに少しでも長くいなべ市に滞在してもらうことを目的として整備するが、見込み数は未定。

令和4年度 施政方針

安全で安心な日常

ごみの再商品化の促進

海洋汚染や地球温暖化の防止を強化するため、プラスチック製品に限らず、再商品化できる廃棄物を再度、市場に戻せるよう新たなリサイクルの仕組みの創設を図る。



集められたペットボトルを破砕してチップ化

下水道事業の合理化

農業集落排水を公共下水道への編入を進めており、令和4年度は東貝野処理区で事業を進め、令和5年度末の編入を目指す。



東貝野地区クリーンセンター

支え合いで守る日常

ヤングケアラーの調査

中高生を対象とした実態調査を実施するとともに、職員対象に研修や認知度を上げる啓発活動を行う。



厚生労働省の啓発ポスター

暮らしの保健室

いなべ、ふじわら、ほくせい保健室に続き、三岐鉄道大安駅の旧喫茶室を改装し、だいあん保健室を開設。



だいあん保健室 開設予定地

学びで創る未来

温水プールの建設

夏場の気温が小学校の屋外プールの使用を制限するため、大安老人福祉センターを解体し、屋内の温水プールを建設。令和6年度の運用開始を目指す。



温水プール完成イメージ図

旧校舎の活用

旧中里小学校を一部改修し、郷土資料館の機能を移転。施設活用の効率化と地域の活性化を目指す。



旧中里小学校

からみる 主な施策

令和4年度予算

代表質問

3月定例会のようす

一般質問

市民の声

デジタル技術を活かす未来

行政手続きのオンライン化

申請管理システムを構築し、行政手続きのオンライン化を進める。



オンライン申請イメージ図

健康ポイント

スマートフォンを活用し、1日の歩数や健康診断、健康教室の参加などを記録してポイント化し、貯まったポイントで商品やサービスと交換できるシステムを導入。



スマートフォンを使ったイメージ図

山辺を活かす未来

宇賀溪キャンプ場の再生

アウトドアメーカー株式会社ノルディスクジャパンと提携し、キャンプ場「Nordisk Hygge Circles UGAKEI」として再生。



令和4年オープン予定のキャンプ場

グリーンインフラ計画

グリーンを学び、グリーンを体感し、グリーンを扱う体験ツアーを企画するなど、国の支援のもとに自然環境（グリーン）と共生する、新たな空間（インフラ）を計画。



木を使う体験イベント

社会資本が生み出す日常と未来

インターチェンジへのアクセス道路の整備

大安ICと青川峡キャンプパークを結ぶ丹生川久下2区119号線（青川右岸道路）の改良工事を令和5年度中に下青川橋までの完成を目指す。



青川右岸道路の工事箇所

交通安全と市道ゾーン30

幅員の狭い生活道路の自動車速度規制（最高速度30km/h）と路肩整備に取り組む。令和4年度は員弁西小学校周辺の楚原北勢線の路肩整備を実施。



ゾーン30区間の表示

基金額が不安、 堅調な財政運営を



位田 まさ子



←録画配信サイトへ

安全で安心な日常

- Q 【粗大ごみ場の整理】処分場施設の職場環境の整備や拡張計画は。
- A 大安、北勢町のトイレ改修などは、すでに予算化している。北勢、藤原の倉庫も整備する。藤原最終処分場は48,000㎡を確保した。毎年90㎡を処分している。
- Q 【あじさいクリーンセンターの老朽化】後続施設の計画をどのように検討するか。
- A 技術的な見地に基づき第三者委員会、有識者に意見を求め、基本方針を作成する。
- Q 【下水道使用料金の見直し】どのように進めるか。試算は既にあるか。市民の生活に直結するので慎重に。
- A 令和4年度中にいなべ市上下水道運営審議会から答申をもらい、最短で来年3月議会に改正案を提案したい。現在の1㎡当たり112円を150円に、34%の値上げをしたい。議会でも段階的に上げるなど審議して欲しい。

学びで創る未来

- Q 【温水プールの建設】使わなくなる各小中学校のプールはどうか。防火水槽などへの活用は。
- A 水を張るのは危険である。水を抜いて次の用途を考える。解体して、駐車場や運動場などとする。
- Q 【旧校舎の活用】大安の郷土資料館跡地の活用は。隣接する三里保育園の駐車場への考えは。
- A 取り壊しを考えているが、駐車場では補助金が出ないので、乳幼児の保育施設や消防団分団車庫などを考えているが、いろいろ工夫が必要。

山辺を活かす未来

- Q 【野遊びSDGs】と【梅林公園の改革】事業費16億円（国からの補助7～8割）とあるがそれでも市負担6億円かかる。これ以上の負担はないのか。一般社団法人サンパークいなべとの協議の進め方や農業公園の今後をどう考えているのか。
- A まだ計画段階なので、これが上限ではない。これは千載一遇のチャンスであると思う。一般社団法人サンパークいなべ側としても高齢化で今後、作業の不安がある。花梅やパークゴルフ場は残したいが、維持管理が非常に難しくなっているとの思いがある。市としては、今あまり使われていない駐車場などは一年中使えるようにしたい。後悔が残らないよう取り組む。

歳入予算と財政状況

- Q 令和4年の財政調整基金が前年度の10億円減、全会計基金20億円減とある。それに、今年は異常天候で雪害対策費は前年度5倍の1億5,000万円。今後コロナの状態が不安定で何が起こるかわからない。過去最低の財政調整基金で大丈夫か。
- A 全基金残高は令和3年度の当初予算編成時点でも84.3億円と示しているが、決算見込みでは113億円である。財政調整基金が多いと国からの地方交付税、交付金を減らされる傾向がある。財政調整基金とは違う基金、市債管理基金で貯めている。安心して欲しい。



し み ず た か ひろ
清 水 隆 弘



←録画配信サイトへ

安全で安心な日常

Q あじさいクリーンセンターの老朽化に対し、埼玉県日高市のような可燃ごみの資源化処理を太平洋セメント株式会社藤原工場で行うよう全委託、あるいは、近隣市町との広域連合等、検討の余地はあると思うがどうか。

A 太平洋セメント株式会社藤原工場に、可燃ごみの資源化処理を全て委託するのは難しいが品目別に委託し、その範囲を広げていきたい。広域処理は計画的に近隣市町と提携していきたい。

支えあいで守る日常

Q 福祉委員会設立の、ネックとなっているのは何か。

A 世帯数が少ない自治会では、地域での役職が重複し、負担になっている。

Q 福祉委員会が上手に機能している地域は。

A 見守り対象者への訪問で中央ヶ丘。ゴミ出し支援で宇賀新田。子供会と紙芝居の作成、披露会で鍋坂。

Q 地域共生社会の取り組みは地域の住民やボランティア団体、NPOだけでなく、商店や学校、ご近所など、地域で生活する全ての人と人が関わり、人と人が「つながること」あるいは「つなげること」が肝要。福祉委員会、暮らしの保

健室、ハートキャッチいなべも全ては「つながること」のためだ。そして、無理のない範囲でお互いの「できること」を積み重ねていくことが大切。「重層的支援体制の構築」は今後の福祉政策の大きな柱、太い幹になっていくと確信。市長の見解は。

A 公助だけで支えるのは不可能。失われた共助というシステムを再構築していく。福祉委員会やふれあいサロンを活用しながら、共助に負担感がないようにする。また、市役所内でも職員が横の連携をとって解決に向けた動きをすでに行っている。

学びで創る未来

Q 温水プール運営のコンセプトは。

A 天候や獣害にとらわれず、人生100年時代に応じた健康・幸福で、予防医学的な観点から歩行能力を保ち、認知機能の低下を防ぐ。

デジタル技術を活かす未来

Q ICT保育システム導入による注意点は。

A 保護者や保育士の声を聴きながらシステム導入を図っていく。

山辺を活かす未来

Q SDGsと絡めて、持続可能で人々が気軽に集えるような空間、場所、公園などの整備を前向きに検討してはどうか。

A ソフトを含めたインフラ整備、社会資本の整備が根幹にあるので、そういう事業を企画しなければいけない。



厚生労働省HPより抜粋

未来につながる施策を優先

令和4年度予算

代表質問

3月定例会のようす

一般質問

市民の声

計画的に、市民応援の市政運営を



きぬ がさ たみ こ
衣 笠 民 子



←録画配信サイトへ

新型コロナ感染からいのちとくらしを守れ

- Q 県は新型コロナウイルス感染症の社会的検査実施を発表。対象は小学校や幼稚園、保育所、認定こども園、放課後児童クラブなど、県内1,819施設で勤務の約3万人。希望する施設で1週間に1回程度、無料PCR検査をする。市内小学校、保育所、放課後児童クラブの対応は。
- A 学校は1校（十社小学校）、放課後児童クラブは5クラブが実施予定。保育園は市立園、社協園すべてが申し込みをした。
- Q コロナ感染症に関する問い合わせに対応できているか。
- A 1日平均7、8件の相談があり、これまで150件を超えた。「新型コロナウイルス感染症療養者ガイド」を作成し、発熱外来実施の医療機関で配布して案内。ホームページにも掲載。



新型コロナウイルス感染症療養者ガイド

中央図書館の整備を

- Q 中央図書館の整備は。
- A 今のところ計画は持っていない。
- Q 旧大安庁舎を中央図書館、郷土資料館、市民活動センター、若者の居場所の複合施設として建て替えを提案する。市長の考えは。
- A いろいろな可能性があると思う。さまざまな可能性を検討していきたい。

市民温水プールの運営経費を明らかにせよ

- Q 令和3年6月定例会答弁で「令和5年度から順次利用開始。まず、プールの建築経過年数が多い阿下喜、治田、十社、山郷、三里、丹生川の6校を考えている」とあった。利用スケジュールは変わらないか。
- A 令和6年度からの利用で当初計画と同じ。
- Q 令和3年12月定例会で市民温水プールのアドバイザーとしてコナミスポーツとの答弁。どういう契約か。
- A 設計業者選定基準にスイミングスクール運営経験の事業者をアドバイザーとして入れることを条件として選考。設計者はアドバイザーと一緒に申し込む必要があり、石本設計事務所がコナミスポーツをアドバイザーとした。
- Q ランニングコスト、指定管理料、学校使用の指導業務委託料等経費は。
- A 運営方法により大きく変わる。よって明確な金額の算出は難しい。

老朽化した学校は計画的に建て替えを

- Q 建て替え計画は。
- A 修繕による長寿命化を考えている。
- Q 計画を策定しているのか。
- A 順番を決めても順位が変わるときがある。国庫等の補助で進める方が有利。補助金等の付き方も考慮して進めたい。

保育士等の処遇改善を

- Q 処遇改善は。
- A 私立は1月の臨時議会で認められ2、3月分支給の準備中。公立は今議会に提案。
- Q 会計年度任用職員も含まれるか。
- A 今回の提案に含まれる。



た 多 湖 公



←録画配信サイトへ

暮らしの保健室について

Q 現在の活動状況は。

A いなべ保健室は、暮らしのなんでも相談、野菜と見守りお届けサービス、オンライン保健室、みんなで朝ごはん、暮らしの図書館、暮らしの遊戯室などの事業を展開。ふじわら保健室とほくせい保健室は、暮らしのなんでも相談、オンライン保健室を実施。

Q スタッフの教育はどのようにしているか。

A 国や県が開催する研修に参加するなどスタッフの教育に努めている。

Q 寺へ出張して保健室と同様の活動をしていることは市民のニーズがある。今後、人材、企画等はどのようにしていくのか。

A 寺カフェパートナーを育成して新たな暮らしの保健室を展開できればと考える。

ひきこもり支援について

Q 昨年開設したひきこもり支援センター^{るりあん}の活動状況と成果は。

A 延べ人数383人、実人数16人が利用。訪問サービスは29人に対して124回実施。

Q 児童から高齢者と幅広い年齢層を対象としているが、現在のスタッフで対応できているか。

A 社会福祉士2人、相談支援専門員1人の資格を有する計3人のスタッフで対応。長きにわたり福祉の相談業務に携わり、生活困窮や包括支援センター、地域福祉で活躍してきたスタッフであり対応できている。



ひきこもり支援センター^{るりあん} 瑠璃庵

Q アウトリーチ（訪問）が基本であるが、人材育成はどのようにしているか。

A 国や県の研修は積極的に参加している。今後ひきこもりサポーターや支援員の人材育成に力をいれていく。

有償ボランティアの支援

Q ハートキャッチいなべの活動は5年経過しているが成果と課題は。

A 有償ボランティアのマッチングは機能しており、成果は出ていると考える。課題は提供会員の高齢化と新規会員の確保が考えられる。

Q 有償ボランティアによる支援は住民ニーズに合致していると思われる。今後活動拠点を増設する予定は。

A ハートキャッチいなべの増設は今のところ考えていない。有償ボランティア組織が新たにできれば支援をしていきたい。

Q 活動体制が充実すれば、住民の生活支援サービスも充実すると考える。集落支援員制度をさらに活用できないか。

A 事業者と協議して適切に対応していきたい。

市民が安心して暮らせるまちづくりに

3月定例会

(2月22日～3月25日)

補正予算や条例の制定などを含む31議案を審議

令和4年度予算

代表質問

3月定例会のようす

一般質問

市民の声

議案第22号 工事請負契約の締結について（いなべ市民温水プール（仮称）新設工事）

賛成多数で可決

夏場の気温上昇に伴う屋外プールの使用制限に対応し、小学校の水泳授業を安定に実施するとともに、市民の健康増進を図るため、いなべ市民温水プール（仮称）を新築する。

質疑 **Q** 令和3年第4回定例会で債務負担行為補正17億2,300万円を可決しているが、契約金額が15億678万円はどういうことか。

A 債務負担行為の内訳は工事費17億円、施工管理費2,300万円を予定していたが、あくまで概算であった。入札を行った結果15億678万円で株式会社安藤・間 三重営業所が落札した。

議案第24号 いなべ市阿下喜温泉条例を廃止する条例の制定について

賛成多数で可決

指定管理者による管理運営を見直し、温泉施設を民間業者に長期の貸し付けを行うことにより、新たな着想によるサービスの向上、地域の雇用および新たな需要の拡大ならびに財政負担の軽減を図る。

質疑 **Q** 施行が令和6年4月1日であるが、なぜこの時期に提案するのか。

A 株式会社温泉道場と口約束ではなく確約する必要があるため、すべて（条例、予算、財産の貸付）を提案した。

Q 物品を扱っている業者などは。

A 今後、協議する。

Q 令和5年4月から休業となっているが、指定管理はそこで切れるのか。

A 令和5年3月31日までは指定管理で運営する。工事中でも機械は止められないので、希望があれば何らかの業務をしてもらう。



阿下喜温泉

議案第25号 財産の減額貸付について（株式会社温泉道場への減額貸付）

賛成多数で可決

阿下喜温泉の有効活用を図るため、土地および建物を減額して貸付する。
貸付相手方：株式会社温泉道場（埼玉県比企郡ときがわ町玉川3700番地）

質疑 **Q** 貸付金額が「純利益に協議により定める割合を乗じて得た額」というのは、範囲を決めておくべきではないか。

A 決算を確認しながら率を決めていきたい。

Q 株式会社温泉道場に貸し付ける経緯は。

A 数社から温泉の再構築、再生について提案があり、その中から選んだ。

Q 指定管理がまだ2年残っていることを承知しながら、市は再構築事業を3社に提案させたのか。

A 一般財団法人ほくせいふれあい財団との協議も経て、3社の提案を聞いた上で、株式会社温泉道場にまかせる。

質疑

Q 給与費明細書にある特殊勤務手当について、保育士等の収入の引上げ措置に基づいて、対象保育士22人に月額8,400円支給されるが、今後も特殊勤務手当として運用していくのか。

A 特殊勤務手当は規則で定められているため、補正予算が可決されれば、規則改正を行い、保育職員特殊勤務手当として月額を規定し、支給する。

Q 森と緑の基金事業委託料513万円の減額について、藤原町坂本地区で行われたアオサギの巣の駆除の効果は。

A 事業を行ったばかりで効果はまだわからない。今後も様子を見ていく。

質疑

Q 国民健康保険災害等臨時特例補助金の対象となったのは何件、何人か。

A 今年度に関しては4件。金額は137万2,950円が対象。そのうち6割が国庫補助金で補てんされる。4割については、別の交付金で補てんし、100%補てんとなっている。

議案の審議結果表 賛成と反対が分かれた議案

下記以外の21議案は
全会一致で可決しました

○は賛成 ×は反対 小川幹則議長は採決に加わらない。(可否同数の場合は議長裁決)

会 派			いなべ未来								創風会			新風いなべ		日本共産党 いなべ市議団		無会派	無会派
議 案 名	付託委員会	審議結果	渡辺一弘	伊藤三保	原田敬司	小川幹則	岡英昭	位田まさ子	種村正巳	林正男	小寺徹翁	伊藤智子	清水隆弘	多湖公	片山秀樹	岡恒和	衣笠民子	篠原史紀	西井真理子
議案第6号 いなべ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	都	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第7号 いなべ市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	都	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第12号 令和3年度いなべ市一般会計補正予算（第11号）	予	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第16号 令和4年度いなべ市一般会計予算	予	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×
議案第17号 令和4年度いなべ市国民健康保険特別会計予算	予	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第22号 工事請負契約の締結について（いなべ市民温水プール（仮称）新築工事）	総	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第23号 いなべ市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	総	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第24号 いなべ市阿下喜温泉条例を廃止する条例の制定について	総	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第25号 財産の減額貸付について（株式会社温泉道場への減額貸付）	総	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議案第26号 令和4年度いなべ市一般会計補正予算（第1号）	予	可決	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○

(付託委員会／ 総：総務経済常任委員会 都：都市教育民生常任委員会 予：予算決算常任委員会)

討VS論

本会議において「賛成」「反対」の意見があったもの。

令和4年度一般会計予算 可決



衣笠民子

反対討論

市外の人のおもてなしより、市民応援の市政に

地方創生事業は、総額、展開、市民の利益も不明。子どもの医療費窓口無料年齢引き上げ、所得制限撤廃、国民健康保険税子どもの均等割減免拡大など子育て支援、子どもの育ち応援をすすめ、中央図書館、児童館など文化施設充実に力を入れるべき。

国の補助金誘導に乗った民間頼みの集客目的事業は自治体がやるべき仕事ではない。民間にもうけさせるやり方から、市民の願いに沿う暮らし応援で直接市民の福祉の増進を図るよう求める。



西井真理子

反対討論

市民を主役としたまちづくりを

野遊び推進事業は16億円を超え、この先も永続的に維持管理や委託料がかかる。この事業への投資の対価は人流と資源の付加価値との答弁があった。

市の総合計画に「市民が主役のまちづくり」とあるが、本当に市民を主役としたまちづくりになるのか。地方創生事業で恩恵を受けるべき市民には議論の余地すら与えられていない。議会への説明も多くの疑問点が残されており、理解を深めるための議論をしっかりとすべきであると考えている。



伊藤智子

賛成討論

いなべ市のたゆまぬ前進と市民の福祉増進のために

市民温水プール建設事業は、年間を通じて使え、小学校の水泳授業を確保し泳げる自信を育む。また、市民の健康増進にも役立ち、楽しい憩いの場になることが見込まれるため賛成。

野遊び推進事業では梅林を存続させるだけでなく、コロナ禍で見直されたキャンプは、一年を通して人々をいざなう。市内の業者、農業従事者を活気づけ雇用も増え、市民の潤いと張り合いを生む事が見込まれるため賛成。



篠原史紀

賛成討論

藤原地区の活性化につながる事業として大いに期待する

野遊び推進事業の最終目的は、藤原地区が抱える過疎化、獣害、森林保全、新たなビジネス創造という課題解決にあると理解したが、市民への説明は不足しているため、さらに説明責任を果たしてほしい。特に、今まで梅林公園を管理されていた方々の誇りを重んじ、鼎地区住民への説明を尽くすべき。また、民間企業が得るであろう利益を、インフラや福祉の充実等、市民の利益につなげるしくみをしっかりとつくることを強く提案し賛成討論とする。

令和4年度一般会計補正予算(第1号) 可決



岡恒和

反対討論

議会として十分な検討時間が必要

反対理由は、阿下喜温泉再構築事業費4億200万円が組まれているからだ。この事業費は、令和5年度への繰り越しが予定されており、今議会に令和4年度補正予算としてあげる必然性はない。この事業への賛成、反対にかかわらず、これまでの方針の変更、指定管理から民間企業へ貸付けとするのなら、費用や効果、市民サービスの影響など、議会として十分な検討をする時間が必要だ。行政と企業の都合を議会に押し付ける議案であり反対。



清水隆弘

賛成討論

阿下喜温泉を大いににぎわう施設に

阿下喜温泉の赤字の常態化を打開するための補正予算だ。トレーラーハウスにより宿泊施設が極端に少ないという本市の弱点をカバーできる。また、四日市市生桑の湯守座を運営している株式会社温泉道場と株式会社旅する温泉道場から、阿下喜温泉を再生するための助言も得られる。湯守座は、若い女性やカップルでとてもにぎわっている。阿下喜温泉も大いににぎわう施設に生まれ変わるために絶対に必要な予算だ。

3月定例会議案 議決結果一覧表

議案番号	議案名	結果
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	同意
同意第1号	いなべ市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第2号	いなべ市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第3号	委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第4号	いなべ市消防団に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第5号	いなべ市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第6号	いなべ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第7号	いなべ市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第8号	いなべ市立保育所条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第9号	財産の無償貸付について（北勢線運営事業に係る三岐鉄道株式会社への無償貸付）	可決
議案第10号	いなべ市道路線の認定について	可決
議案第11号	いなべ市道路線の変更について	可決
議案第12号	令和3年度いなべ市一般会計補正予算（第11号）	可決
議案第13号	令和3年度いなべ市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第14号	令和3年度いなべ市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第15号	令和3年度いなべ市介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第16号	令和4年度いなべ市一般会計予算	可決
議案第17号	令和4年度いなべ市国民健康保険特別会計予算	可決
議案第18号	令和4年度いなべ市後期高齢者医療特別会計予算	可決
議案第19号	令和4年度いなべ市介護保険特別会計予算	可決
議案第20号	令和4年度いなべ市水道事業会計予算	可決
議案第21号	令和4年度いなべ市下水道事業会計予算	可決
議案第22号	工事請負契約の締結について（いなべ市民温水プール（仮称）新築工事）	可決
議案第23号	いなべ市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第24号	いなべ市阿下喜温泉条例を廃止する条例の制定について	可決
議案第25号	財産の減額貸付について（株式会社温泉道場への減額貸付）	可決
議案第26号	令和4年度いなべ市一般会計補正予算（第1号）	可決
発議第1号	ロシアによるウクライナ軍事侵攻に断固抗議する決議	可決
発議第2号	シルバー人材センターの安定的な事業運営のために、適格請求書保存方式（インボイス制度）導入にかかる適切な措置を講じるための意見書	可決
請願第1号	シルバー人材センターの安定的な事業運営のために、適格請求書保存方式導入にかかる適切な措置を求める請願（インボイス制度に関する請願）	採択

国に意見書を提出

- シルバー人材センターの安定的な事業運営のために、適格請求書保存方式（インボイス制度）導入にかかる適切な措置を講じるための意見書

内閣総理大臣および在日ロシア大使館へ決議の参考送付

- ロシアによるウクライナ軍事侵攻に断固抗議する決議

一般質問 市民の声を届ける

一般質問は市政全般に対して質問を行います。一般質問の内容についての記事は各議員の責任において掲載しています。なお、要約して掲載しています。

8議員が登壇!!
質問通告項目は以下のとおりです。

岡 英昭 14

1. 新年度に向けた教育の諸課題
2. 会計管理者について

伊藤 三保 15

1. 学校給食の無償化について
2. 就労困難者の就労支援について

渡辺 一弘 15

1. いなべ市北勢斎場について
2. 積雪対策について

小寺 徹翁 16

1. 道路整備の推進は
2. 雪害対策について

伊藤 智子 16

1. コロナ禍における市民サービスの変化について
2. 野遊び推進事業・宇賀溪キャンプ場観光施設整備事業について

岡 恒和 17

1. いなべ市の「地方創生事業」を問う

篠原 史紀 17

1. 地方創生事業は本当に住民福祉の向上につながるのか
2. 「InabeにぎわいプランThe road to2024」施行から1年

西井真理子 18

1. 市民が理解できる地方創生事業となっているか

いなべ市の全国体力テスト結果は

答／中学校男子を除き全国平均上回る



動画配信
サイトへ

いなべ未来

おか

ひで

あき

岡 英 昭 Q 成人年齢が18歳に引き下げられたが対応する教育は。

A 幼少期からの売買の仕組みなど消費者教育の学習計画。

Q 成人式を18歳、19歳で実施する自治体があるが本市は。

A 成人式としてではなく「いなべ市二十歳のつどい」として行う。

Q 児童生徒の体力向上対応策は。

A コーディネーショントレーニングなど楽しむ運動や家庭と連携し規則正しい生活習慣の確立。

Q 「問題行動報告」の現状は。

A いじめ一小学校34件。中学校2件。内容は嫌なことを言われる、される。スマホ等での中傷。交通事故一小学校6件。中学校8件など。

Q 令和4年度に県独自の4年生での35人学級が実現するが本市の恩恵は。

A 藤原小学校と山郷小学校の2校が該当。

会計管理者について

Q 会計管理者として資金運用に心掛けることは。

A 安全性、流動性、収益性の確保。

Q 運用の方法は。

A 以前は国債、地方債を購入していたが、現在は低金利だが定期預金で運用。

Q 公金の出納および保管は。

A 遅れず支払い、収支の正確さで収納金は毎日銀行へ。



体力向上へ部活動を

学校給食費の無償化について

答／新たな財源の確保ができれば可能



←動画配信
サイトへ

いなべ未来

伊藤 三保

Q 未来を担う子どもたちを社会全体で守り育てるという、子どもを優先する社会の構築のために、学校給食費の無償化も一つの大切な施策だと思うがどうか。

A 社会全体で子どもを支えられるような新たな財源が確保できれば可能。

Q 財源が確保された場合、保育園の給食費の無償化の考えは。

A 財源が確保できれば可能。



小学校の給食の様子

就労困難者の就労支援について

Q 事故、傷病、障害などによって就労が困難な人の社会復帰は、社会全体で受け止めるべき大変重要な課題と捉えるべき。ひきこもりの方の就労支援は。

A ひきこもりに至った状況や生活背景はさまざま。長期にわたり就労支援を含め、自分らしい生き方が選択できるよう、段階的、継続的に社会参加できる環境づくりに取り組む。

Q 事故、病気等で就労困難になった人への支援は。

A 生活困窮者自立支援のもと自立相談支援を行い、手当金や年金などの手続きをサポートし、経済的困窮に陥らないよう支援している。

Q 障がい者の就労支援は。

A 相談支援機能の充実を図り、生活実態に応じた支援を行っている。

Q 在宅ワークを支援する考えは。

A 桑名・いなべ圏域で構成する障がい者就労支援部会で、議題として取り上げていきたい。

いなべ市北勢斎場について

答／耐震強度の調査を行う必要がある



←動画配信
サイトへ

いなべ未来

渡辺 一弘

Q 北勢斎場の老朽化について対応と耐用年数は。

A 建物の耐用年数は38年で建設から約30年が経過。火葬炉の耐用年数は7年で1号炉は平成29年度、2号炉は平成28年度に大規模改修工事を行った。

Q 斎場使用時の黒煙の状況把握と対策は。

A 柩の中に副装品を多く入れないよう伝えている。火葬時には煙突を監視し、黒煙を発生させないように火力の調節を行っている。

Q 現在の炉の数で、市の人口に対して適応できているのか。

A 火葬は1日4件、9時30分から16時30分までとしており、現状は適応できている。火葬時間帯が11時30分から14時30分が集中しているため、秋から冬の季節には火葬件数も多く、喪主の都合に合わないこともある。

Q 斎場に関する改修、新設の計画は。

A 北勢斎場は床のひび割れなど劣化が見受けられ、耐震強度の調査を行う必要がある。

Q 斎場は市民のほとんどが利用する施設であるので、新設に関しては国の補助金がなくとも、一般財源での対応も必要だと考えるが、行政の考えは。

A 遺族が安心して故人を弔う最後の場所であるため、市が行うサービスの一環であると考え。現状は国の補助金は無く自治体の単独費用となるため、国に対して補助金要綱の見直しを要望していく。



いなべ市北勢斎場

県道県田辺線の道路整備は

答／所管の部署に伝達し改善要望する



←動画配信
サイトへ

創風会

小寺徹翁

Q 県道県田辺線の拡幅予定は。

A 過去の要望を精査して、令和4年度県単事業の要望で当区間について要望書が提出できるよう準備を進める。

Q 県道南濃北勢線の安全対策は。

A NTT電話交換所（通称）前から理容店まで道路改良が進められている。市も県に要望して道路を東側に拡幅し、ガードパイプを設置し、歩道車道の整備など、安全対策を実施してもらえるよう要望している。

Q NTT電話交換所（通称）前の段差の解消は。

A マウントアップ形態（歩道面が車道面より高く、縁石と同じ高さ）で、安全を確保している状態であり、県事業で歩道の形態の変更計画があるとは聞いていない。当区間は小学校の通学路ではないので要望していない。

Q 県道北勢多度線の信号機設置は。

A 決定権は警察にあり安全対策を考えて、信号機の設置を含めて要望している。

雪害対策をどうするか

Q 除雪機、除雪による経費の補助金は。

A 除雪機購入に対する補助金の交付実績はない。一般財団法人自治総合センターが実施する「コミュニティ助成事業」いわゆる宝くじ助成事業を活用して手押し型除雪機の補助を申請し、購入している自治会がある。



県道南濃北勢線NTT電話交換所（通称）前

コロナ対策 子どもへの影響は

答／仲間と社会全体の幸福を願う子に



←動画配信
サイトへ

創風会

伊藤智子

Q 保育園、小中学校のコロナ感染状況は。（3月4日現在）

A 保育園123人、クラス、年齢単位で休園が9園。小学校119人、延べ102クラス学級閉鎖。中学校39人、延べ59クラス学級閉鎖。市内15校中12校で全児童数の4.6%。

Q 第5波から拡大したサービスは。

A 自宅療養者の支援対策を検討した。物資食料支援、買物支援事業を開始、訪問看護補助金の制定、体温計、パルスオキシメーターの貸し出し、「療養者ガイド」を作成した。

Q 長引くコロナ禍で児童生徒の成長が心配されるが。

A コロナ禍だからこそやらなくてはと、あいさつ運動、不要になった衣料を難民の子どもに届けるプロジェクトなど、自主的に取り組んでいる。

宇賀溪キャンプ場、野遊び推進事業について

Q 宇賀溪キャンプ場の指定管理料は0円で良いか。

A 駐車場利用料の増額が見込まれるので七大字生産森林組合の運営については大丈夫。

Q 梅林公園での雇用は。

A これまでの雇用関係や地元との協働関係が崩れることは無い。

Q 市民が潤うための計画は。

A 市民が事業に参画する仕組みを作って価値を実感してもらいたい。



パルスオキシメーター

事業の理解をどう求めるのか

答／山辺の開発が収益を生み獣害に効果



←動画配信
サイトへ

日本共産党いなべ市議団

おか 恒 利

Q 市の地方創生事業は「①計画が次々展開していき、事業費と効果がわからない②事業計画を事業運営予定者が作成していて市民利益が考慮されない恐れ③市民の理解・参画が得られていない」問題がある。地域の農業は、米が暴落して追い詰められている。また市民から「はぐれ猿が大根を食べていく。花火で脅かしたら逆に威嚇され怖い」と連絡があった。このような状況の中で、市民にどのようにキャンプ場事業を理解してもらうのか。

A 里山が放置されており、政府も森林環境制度として山辺を管理しようとしている。キャンプ場事業は、そこに観光という要素を加えて、来てもらわないと体験できない事業。そうしたものを工夫して、事業を起こすことによって市民のみなさんも一緒に何かをしようとなる。その中でこんな風にすれば収益も上がるということや山辺を開発することで獣害も減る。そうした相乗効果を地方創生という予算をもらって行っている。

Q 宇賀溪キャンプ場整備事業について、事業費負担はすべていなべ市であるが、事業利益についてはどうか。

A 今後締結する基本協定により協議・検討する。

Q 農業公園キャンプ場整備事業に関し、指定管理者の了解は。

A 当初反発はあったが、管理者の年齢等や市の意思、展望を説明し了解を得た。



2022年2月の農業公園

梅林公園を子どもの体験交流の場に

答／交流や体験の場を整備



←動画配信
サイトへ

無所属

しの はら み のり
篠 原 史 紀

Q 梅林公園を含む山辺における地方創生事業の目的は。

A 森林の価値を創造しビジネス構築により、獣害や災害、少子高齢化などの課題解決を図る。

Q キャンプ場の新設は住民福祉につながるのか。

A 地域内消費と関係人口の拡大を図り、観光・産業振興による経済効果を市民の福祉向上につなげる。

Q 観光客は移住・定住につながる関係人口にはならないのではないか。

A 観光関係人口は、地場産業の担い手育成につながり、地域の労働力不足や地場産業の後継者不足等、課題解決ができる。

Q キャンプ場は閉鎖施設。回遊や飲食など他の経済効果は低いと考えるが。

A 「令和2年観光客実態調査報告書」によれば、土産物の

購入、市内飲食店での飲食、地元食材の買い出し等で波及的経済効果につながる。

Q 計画中の山辺創生事業の3課題「地域産業の縮小、地域内経済の空洞化」「若者の流出、多様性の不確立」「山林未活用による獣害と環境悪化」の具体的解決策は。

A 山辺の森林を活用したビジネスを構築し、里山の再形成を図り、獣害の減少、耕作放棄地の抑制、新規就農者の増加、災害対策、転入者の増加による少子高齢化の克服等を段階的に解決。

Q 以前、宇賀溪は今後も市民の憩いの場となるよう提案した。梅林公園も市民や市内の子どもたちのためのイベント等を開催すべき。

A キャンプ場だけでなく市民や子どもが参加できる交流や体験施設を整備する。



野遊び推進事業イベントのようす

地域創生は市民が主役では

答／市民参画を進めていく



←動画配信
サイトへ

無所属

にし い ま り こ
西 井 真 理 子

Q 地方創生とは「少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある社会を維持していくこと」とされている。

どんな課題があって農業公園にキャンプ場である野遊びSDGs推進事業を計画しているのか。

A 農業公園は株式会社スノーピークにより候補地として選ばれたもの。山辺の開発については、荒れている山林を整備し、新たな価値をつくり、より多くの人にきてもらいたいから。

Q 青川峡キャンプパークには多くの来場者があるが、そこから定住につながっている実績は。

A 事例はあると聞いている。

Q この事業はいなべ市に移住してもらうことが目的、との答弁である。本当の課題は山間部の子どもが減り、生きがいも感じられにくいこと。具体的に地域の課題を解決していくことが行政の役割だと考える。

すでに始まっている高齢化、少子化の問題に、このキャンプ場が一番効果的であると言えるのか。また、何年後に効果がでるのか。

A 少子化対策はこの事業をきっかけに地元から声を上げてほしい。

Q 藤原に子どもが遊べる場所、買い物ができる場所をつくることもできるはず。

公平公正を考えるべき行政が民間企業である株式会社スノーピークの利益のために税金を投入する。市民にどのように説明するのか。

A 地方創生事業でハードとソフトを整備するパッケージ事業として株式会社スノーピークに来てもらう。

議会検証評価特別委員会 議員活動を活発化

議長に検証結果を報告

令和3年12月3日から令和4年2月9日まで、いなべ市議会基本条例に基づく議会および議員活動の検証評価を行いました。2月10日、その結果を議長に報告しました。

報告の中で、委員会から「今後4年間の議会および議員活動がますます活発化し、議会機能の充実を図るための取り組みを計画的に進めていただきたい」と申し添えました。



検証結果を議長に報告

太田耕司議員が逝去



令和4年2月21日、太田耕司議員（64歳）が逝去されました。太田議員は、昨年11月14日の選挙で初当選され、いなべ市および市議会の発展のためにご活躍を願っていたのですが、志半ばで逝去されました。心よりお悔やみ申し上げます。



クイズの応募はがきに書き添えられた、議会・議会だよりなどに対するご意見や感想を紹介します。
紙面の都合上、すべてのお声を掲載できませんのでご了承ください。たくさんのお声をありがとうございました。

- 「よむギカイ NO.72」拝読させていただき、新体制での18名の議員様の決意表明が冊子より伝わってきて、今までよりインパクトのある内容だったことを感じました。広報編集委員のメンバー構成も経験者と新人議員様とのバランスの取れた故の充実したもので、今後市民の一人として興味深く拝見したいと思っています。「温故知新」の言葉が広報作成からも活かされていることを知り得ます。 68歳
- 簡潔に、分かりやすく伝わっています。「シンプルイズベスト」と明確な表現でこれからも努めて下さい。 70歳
- 今年は大雪で車での通勤の人は大変お困りだったと思います。でも道路の除雪作業で私の近所の方達はスコップを持ち若い人達は夫婦で皆、一生懸命頑張っている姿を見て嬉しく思いました。隣近所殆ど参加しました。私も少し前迄は除雪作業も出来ましたがもう力が足りません。本当に皆さんありがとう。 86歳
- コロナ対策、地域の発展の為に風通しのよいいなべ市を作して下さい。 79歳
- 明るい町づくりをぜひ築いて下さいね。いなべ市が住みたい「市」になってほしいです。 41歳
- いなべ市の市民の為に議員の皆さまがしっかりと合議形成を行い、市民の意見を聞いて明るい市づくりを築いて議員さんひとりひとり全力でがんばってください。 73歳
- 議会議員の皆様は常日頃から活動されている姿が見受けられますが、今のいなべ市から感じることは、いなべ市として18名は多い気がします。定員をもう少し減らしてはどうでしょうか？私の回りでも話題が一致しています。 68歳
- 宇賀溪の施設、楽しみにしています。 74歳
- 現在、街灯の電気代は自治会持ちになっています。電気代はかなりになります。それを市の方で持ってもらうか、さもないと一気にLEDに交換してもらって電気代をさげるようにするか、どちらかにしていただくよう市当局に働きかけをお願いします。 65歳
- 藤原庁舎跡の建物は外から見ると、ゆうれい屋敷みたいで見苦しいかも。にぎわいの森、少し庶民的な食堂かレストランが有っても…と思います。獣害対策、もっと強化してほしい。サルパトロールの方、少しドライブ気分ですよ！！ 年齢未掲載
- 市民プールについていろいろ討論されていますが、私個人としては反対です。学校での利用や運用方法も不透明ですし、市民の税金をたくさん使って作るにはあまりにも適当な感じがします。おなじお金、税金を使うなら給食費無料化の方が良いように考えます。 46歳
- 亀山市は自治会運営のサポートをしているのに対して、いなべ市は「自治会は任意団体であるため行政組織としては全く別である」との認識であるとの回答が記載されていましたが、違和感を覚えました。自治会の協力なしでは市の行政は機能しないので、もっと前向きの回答がほしいです。 62歳
- さる・しか・しし、なんとかなりませんか。 82歳
- クイズは一番の頭のたいそうですので、ぜひつづけて下さい。よろしくお願いします。 82歳
- 北勢放課後教室の事業拡大と補助金の増額を希望します。子供にとって地域の方々から学べる良い機会であり、いなべ市の青少年育成としてもっと講座数を増やしてほしいです。 36歳
- 住みやすい安全ないなべ市に！！ 61歳
- 主人はいなべで生まれ80年、大きな災害などの不安もなく生活をしています。又いなべに引越して良かったと自然の豊かさに驚き、感謝される人達もたくさんおられるようです。これからのいなべは大勢の人が集まるいなべに発展すると嬉しく思い期待しております。これからも頑張ってすばらしいいなべに皆様のお力をよろしくお願いします。 77歳
- 特別支援学校が出来るんですネ。遠くまで行ってる人、いけない人がいなべですむという。どうぞその後も考えてほしいと思っています。 68歳
- 最近、小学校や住宅周辺にて猿をよく見かけます。人への被害は聞いていないですが、猿は口の中に菌があり、人をかむと最悪、人が亡くなると聞きました。市としてはどのような対策を考えていますか？駆除等は考えてほしいです。 12歳
- いなべ市議会の更なる活性化のために新風を吹きかけて下さい。ご期待しております。 49歳

クイズの解答

ご応募いただき、ありがとうございました。正解者の中から、当選者15名の抽選を厳正に行いました。

当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

正解は

問1 ③旧東藤原小学校

問2 宇賀溪

問3 2

応募いただいた「ハガキ」にご記入の個人情報については、目的以外に一切使用いたしません。

常任委員会のインターネット配信を始めます。

令和4年度より、常任委員会も中継配信されますので、パソコンやスマートフォン、タブレットで生中継の常任委員会を視聴してみてください。

下記の中継配信 URL、QRコードからどうぞ。どうすればいいの?という方は、お気軽にお電話でおたずねください。

編集後記

議会だより第73号はいかがでしたでしょうか。3月定例会で審議に多くの時間をかけるのは、やはり新年度予算です。今のいなべ市とこれからのいなべ市を、議員一人一人が考えながら、最終的には議会として結論を出しました。

新しく始まった令和4年度の行政サービスが皆さんの生活をより良くするものとなっているか、ぜひ、議会へご意見をお寄せください。

インターネット配信



中継配信 URL

http://inabe.gijiroku.com/g07_broadcasting.asp



録画配信 URL

http://inabe.gijiroku.com/g07_Video_Search.asp

録音放送

いなべ FM (86.1MHz) で議会の録音放送を聴くことができます。

詳しくはいなべ FM のタイムスケジュールをご確認ください。

議会の傍聴

市議会では本会議、委員会の開催日に傍聴席を開放しています。お気軽にお越しください。

(新型コロナウイルスの感染状況をみて変更になる場合があります)

受付場所：いなべ市役所議会棟 2 階

6月定例議会について(予定)

- ◆開会日 ……………6月 2日(木)
- 一般質問……………6月 9日(木)
- ……………6月10日(金)
- 総括質疑……………6月15日(水)
- 予算決算常任委員会……………6月15日(水)
- 総務経済常任委員会・分科会 ……6月16日(木)
- 都市教育民生常任委員会・分科会 ……6月17日(金)
- 予算決算常任委員会……………6月22日(水)
- ◆閉会日 ……………6月24日(金)

いなべ市議会 議会事務局

〒511-0498 三重県いなべ市北勢町阿下喜31番地

TEL 0594-86-7848 FAX 0594-86-7872

<https://www.city.inabe.mie.jp/gikai/>

